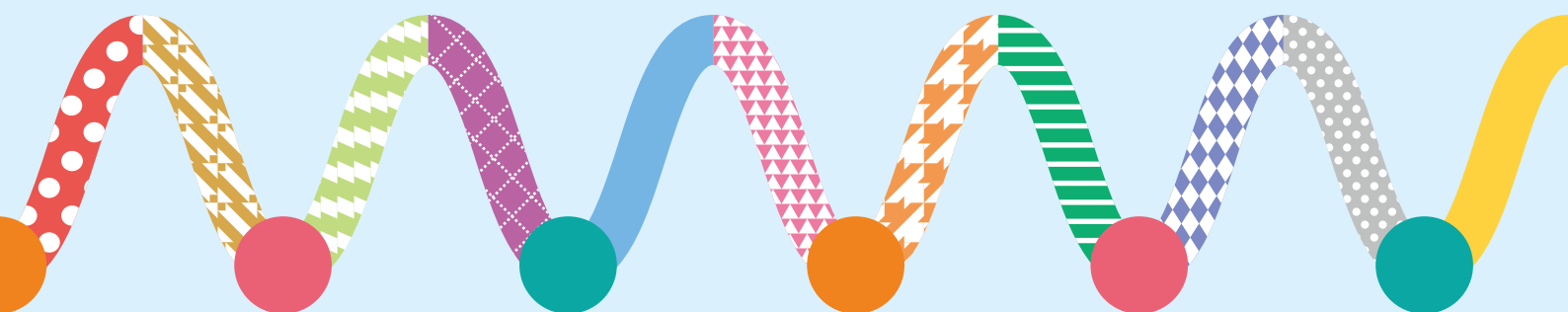


私が好き あなたが好き

自分を信じる力、友達を受け入れる力

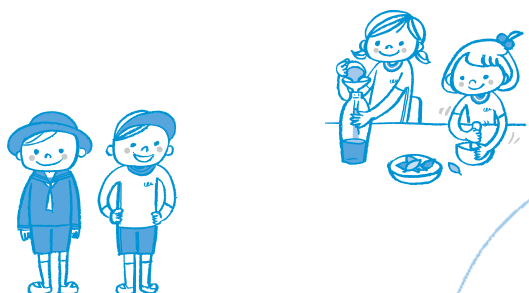


Guidebook

— 本園の案内 —

武蔵野東第一・第二幼稚園

園の楽しい一日



遊びといろいろな活動

遊びや生活・行事での「夢中、熱中、集中、持続」の体験から、主体性、社会性、協調性、創造性、表現力などを育てていきます。

- 専門分野の先生[音楽、体育、ダンス]との活動
- 身体活動を楽しむ(縄跳び、鬼ごっこ、サッカーなど)
- 自然や素材と関わり表現する
(どろ団子作り、野菜の栽培、廃品素材での造形活動、ごっこ遊びなど)
- クラスのあつまり
- 昼食



9時までに
登園する
園児



10時までに
登園する
園児



13:10
降園



14:10
降園



保育が終わった後に希望者は預かり保育「ひがしっ子クラブ」や「課外教室」などの活動に参加できます。

課外教室
体育／ダンス／
ピアノ／英語／サッカー



預かり保育
ひがしっ子クラブ



▶▶▶幼稚園の一年間の行事は「年間予定」(別紙)をご覧ください。

幼稚園バス



- 通園バスの申し込みは、入園が決定してからお受けします。
(現在の運行コースよりも遠方への延長はありません)
- 新入園児の登降園時刻は、入園確定後に検討して決定します。
2月頃に書面にてお伝えします。
- 登降園ともに同じ場所で乗降していただきます。
- 登降園の所要時間は片道30分間(往復の時間の平均として)をめやすとしてコースを設定しています。
- 乗降する場所は、複数の方が集まりやすく、乗降に安全な場所に定めます。
- 緊急の場合に対応できるように予備車も用意しています。
- 年度がかわる時に運行コースや乗降する時刻、場所が変更になる場合があります。
- 電車などを利用して遠方から通園を希望される方は、通園が負担にならないかどうか、事前に幼稚園にご相談ください。
- バスとは無線で連絡をとりながら運行しています。災害時には、無線の電源をバッテリーに切り替えることができます。また車内には、救急用具とともに乾パンや水も常備しています。

昼食



- 月・火・木・金曜日の4日間は、幼稚園で昼食を用意します。
 - 水曜日の保育は、午前中の2時間で昼食はありません。おやつにヤクルトを用意します。
 - 園児が栄養バランスのとれた安全な食事とれるように、昼食は武蔵野給食センターに依頼しています。
 - 献立は専門の栄養士が作成しています。
 - 給食センターでは、厳しい検査をした食材のみを使用しています。
- ※アレルギーの対応はP.08「よくいただく質問」にお答えします」をご参照ください。

クラスの人数

クラスの友達と一緒にダイナミックに活動する喜びが味わえるように、クラスは満3歳児クラスを18人前後、年少を25人前後、年中・年長を30人前後で編成しています。

クラスには担任のほかに複数の教師が関わり、その時の状況に応じてきめ細やかに一人一人の園児に対応します。



制服・体操服

登園・降園時や行事の際に制服を着用します。保育中は体操服で過ごします。満3歳児クラスは通年体操服で、年少は園生活に慣れるまでは、登園・降園も体操服を着用しています。冬制服着用は年少の10月からになります。夏制服の着用は年中からになります。



制服(冬服)



制服(夏服)



体操服

保育後の活動

預かり保育「ひがしっ子クラブ」

少子化という幼児をとりまく環境の変化と、多様化する保育後の園児の生活や保護者の皆様のニーズを考え、預かり保育「ひがしっ子クラブ」を行っています。利用日の前日までの予約申し込み制で、定員制です。



●実施日

年間を通じて平日に実施しています。
年間予定表(別紙)をご覧ください。

●預かり保育時間

保育後から17時までです。
長期休み中は、8時から17時までです。

●費用

- スポット料金(通常の利用料金)
 - ◇午後保育で保育中に昼食を食べる日は、1,000円/日(おやつ代含む)です。
 - ◇午前保育で預かり保育で昼食を食べる日は、1,200円/日(おやつ代含む)+昼食代300円です。
 - ◇長期休み(夏・冬・春休み)は、1,700円/日(おやつ代含む)+昼食代300円です。
- ※利用日の前日までの予約申し込み制です。

●預かり保育「定額利用契約」について

「定額利用契約」とは、就労やご家族の介護などをされている保育要件があるご家庭の子弟(健常児)が対象になります。自治体に新2号認定を受けている方が、18時まで利用できます。利用回数に関わらず1ヶ月定額で利用できます。1ヶ月10,000円(昼食代別途1食300円)です。月々継続利用されることが前提です。

課外教室

保育中にダンスや体育を経験する時間がありますが、さらに経験を深めたい園児(年少2学期～)を対象として、課外教室を行っています。

●課外教室のご紹介(2023年度参考)

●ピアノ

年少 年中 年長

- ◇週1回30分[曜日は講師が調整します]
- ◇年間33回84,150円(2回に分けて納入)
- 初歩的な技術の習得から中級レベルまで個人に合わせて指導します。
- また、楽しみながらピアノに触れ、豊かな情操を育てます。
- 12月に発表会を行います。(発表会の費用は別にかかります)

●サッカー

年長

- ◇週1回45分[年長水曜日]
- ◇年間30回67,500円(2回に分けて納入)
- 子供たちに「サッカーは楽しい!おもしろい!」と感じてもらえるよう指導します。

●体育

年少 年中 年長

- ◇週1回1時間[主に年中金曜日・年長火曜日]
- ◇年中:年間33回82,500円 年長:年間33回82,500円
- (2回に分けて納入)

マット、平均台、跳び箱、ボールなどの器具や手具に親しみ、バランスのよい成長を促します。

●ダンス

年少 年中 年長

- ◇週1回1時間[主に月曜日]
- ◇年間33回72,600円(2回に分けて納入)
- 現代舞踊(モダンダンス)の基本指導を重視し、楽しんで踊り豊かな感性を育てます。
- 9月に発表会を行います。(発表会の費用は別にかかります)

●英語

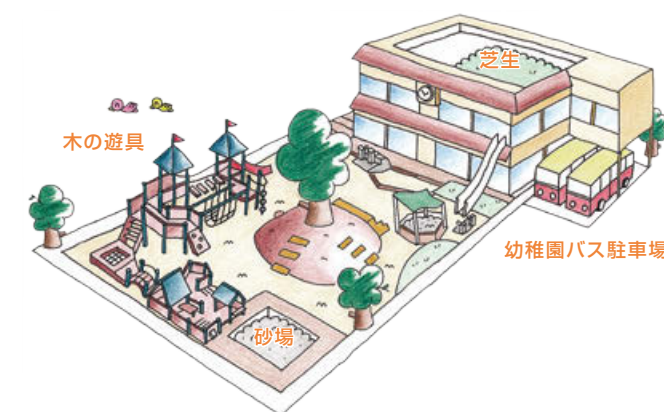
年中 年長

- ◇週1回45分[主に年中火曜日・年長木曜日]
- ◇年間33回72,600円(2回に分けて納入)
- 歌や絵本、チャンツを自然な形で取り入れ楽しく英語に親しみます。
- 外国の子供たちが親しんでいる楽しい行事や習慣を身近に感じ「英語を話したいな」という気持ちを大切にします。
- ※チャンツとは英語を学習する方法の一つで、英語文を歌のようにして発音してイントネーションやリズムを体得する学習方法です。

施設マップ

武蔵野東第一幼稚園

第一幼稚園は園児がゆっくりとしたペースで生活を組み立て、自立することをめざす構造です。集団生活が安心して楽しく過ごせるように、また、多くの友達と自然に出会えるように、各保育室同士のアプローチや動線を工夫しています。



●第一幼稚園での特徴的な設備

保育室 パーゴラ

各保育室は壁を取り払い、開放的なパーゴラでエリアを分けています。パーゴラは園児がゆっくり絵本を読んだり、自分で作品を貼ったり飾り付けたりできる、創造的なスペースです。友達との出会いの場であり、園児が好む落ち着いた遊びの場にもなっています。また園内の家具は、園舎の雰囲気にあわせてトータルにデザインされています。

園児トイレ

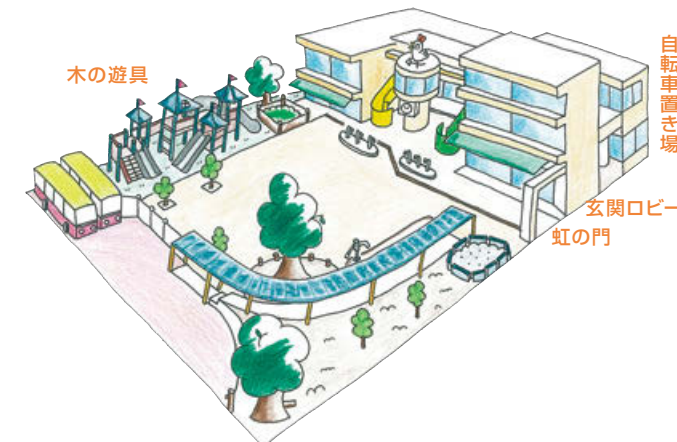
教師の目が行き届くとともに、扉での怪我がないようなジョイントを採用しています。(ブースの扉は使用時のみ閉まります)

園庭

シンボルツリーは桂の木。園庭中央にそびえ立っています。季節を感じられる木々に囲まれた緑豊かな園庭です。砂場は2か所。心地よく遊べるように日よけタープも設置。築山の周囲にはウッドチップ。思いぎり身体をうごかせる場はゴムチップとなっています。

武蔵野東第二幼稚園

園舎規模も大きく、園児の活発な動きに対応できることを重視しています。園庭は、さまざまな遊びが充実して、自然とも関われるよう、また通園と遊びの分離などの安全面も考えられています。



園児の安全のために

防火・耐震対策

- 本園では特定防火対象物（デパート、劇場、ホテル等と同じレベルの防火対応施設）として、厳しい基準での防火管理体制をとっています。
- 学期ごとに園児も参加する自衛消防訓練を消防署との連携のもとで実施しています。
- 第一・第二幼稚園ともに現行の学校基準の耐震構造物です。
- 保育室内も棚が倒れないように金具でとめたり、棚の中の物が落下しないような工夫をしたりしています。

遊具などの危険防止

- 園舎や遊具、園舎内の安全確保という視点から、日々の清掃と点検は当然のことです。
さらに定期的に、保育後に教職員でチームをつくり、複数の目で点検票を使って確認し、危険になりそうな破損には必要な処置をしています。
- 専門業者による定期的なメンテナンスも実施しています。

水の衛生管理

- 第一幼稚園の水道水は、受水槽方式です。
受水槽は、年1回の専門業者による清掃を実施し、タンクの衛生管理を行っています。
- 第二幼稚園は水道管直結方式です。
- 両園舎ともに日々養護教諭が塩素濃度などを測定記録し、また第三者機関による定期点検を実施しています。
(武蔵野市の水道水は約8割が市内の深井戸水、残り2割が都水です)

◎IDカード(つり下げ名札)

在園児の保護者の皆様には園児のいっそうの安全を確保するためにIDカードの着用をお願いしています。これは来園する際の身分証明になるだけでなく、着用している方が武蔵野東の関係者であることを明確にでき、相互にセキュリティチェックやセキュリティプレスをかけるという意味もあります。(IDカードのない方が、園児に近づきにくい状況を作ります)

砂場の衛生管理

- 砂場は幼児教育に欠かせない大切な遊び場です。幼稚園では意識を高くもって衛生維持管理に努めています。
- 砂場は定期的に滅菌処理を行っています。また保育後は、専用の網をかけて犬・猫が入りにくように工夫をしています。

防犯対策

- 正面玄関の自動ドアと通用口（園舎北側）には、テレビカメラ付きのインターフォンが設置しており、映像で相手を確認の上、自動ドアの開閉をしています。
- 保育中は教職員の目の届かない開口部分に施錠しています。
また登降園など施錠をしない時間帯は、教職員が立って受け入れをしています。
- 監視庁への「学校110番」非常通報システムを設置しています。
- 武蔵野市内は市内安全パトロール隊（ホワイティーグル）がパトロールカーで巡回しています。
警戒対象施設として本園にも立ち寄っていただいています。
- 警備会社「セコム」の24時間専用回線による機械警備（園内センサー）を実施しています。
- 不審者対応訓練も警察署との連携のもとで毎年実施しています。
また、地域の駐在所や交通安全協会と連携して交通安全教育なども実施しています。
- 武蔵野東学園の上級校との連携や情報交換はもちろん、東京都や武蔵野市の行政、警察や地域の方との会議に参加して連携を図っています。

◆非常事態発生時の対応

平素とは違い登降園に危険があると判断されたときには、園児の安全を考えて対応しています。
また登園後に発生した災害については、武蔵野東学園や幼稚園において教職員全員が一致協力して、園児の安全確保と保護に努めます。

非常時お知らせメール

- 台風や大雨・大雪などで登降園時に危険が予想される場合には、前日の18時の時点で「れんらくアプリ」にて臨時休園のお知らせをしています。

◆「れんらくアプリ」について

本園では保護者との連絡ツールとして、「れんらくアプリ」というアプリケーションを利用しています。



「れんらくアプリ」には下記の機能があります。

- ①幼稚園からのお知らせが届きます。
- ②欠席連絡は、夜でも早朝でも連絡ができます。
- ③預かり保育の利用申し込み、キャンセルができます。
- ④通園バスに乗らない時、園でお迎えする時などに連絡ができます。
- ⑤通園バスに10分以上の遅れが発生した場合、自動でメールが送信されます。
- ⑥昼食の画像が見られます。

地震の警戒宣言

- 登園前に警戒宣言などで災害発生が考えられる場合には臨時休園となります。
- 保育中に警戒宣言がでた場合は、保護者の方はただちに幼稚園まで迎えにきていただきます。
- 非常時には原則として園児は幼稚園に待機となりますが、大地震の場合など避難が必要となった場合は次のような方法で避難をします。
a: 園舎内に園児がいることが危険だとおもわれる時は園庭に避難し、保護者の迎えを待ちます。(順次解散)
b: さらに園庭での待機が危険である場合には、関前南小学校を経て、最終的には武蔵野中央公園へ避難します。
(この際の避難先は、幼稚園に掲示します)

非常時の備え

- 新型感染症発生に対して、園児用の感染防止用マスクを常備しています。
- 突然の事故や病気によって起こりうる心肺停止状況に対処するためAED（自動体外式除細動器）を設置しています。
- 非常食やミネラルウォーター、自家発電機、毛布、簡易トイレなどを常備しています。



◆個人情報取り扱い

来園の際にいただいた情報は施設管理し、年度末にシュレッダーで処分いたします。また、入園後、ホームページなどに載せる画像はご家庭の意向を確認し、掲載します。武蔵野東学園の個人情報保護方針はホームページで公表しています。
(<https://www.musashino-higashi.org>)

保護者の方も一緒に楽しむ幼稚園

幼稚園を支える「後援会」

幼稚園を支える保護者の組織を「後援会」といいます。創立の理念に基づいて行われている教育を信頼して、全面的にバックアップするという組織です。小さいお子様がいる家庭への配慮や、仕事をお持ちのお母様への対応など、多様化の時代にふさわしい後援会活動を心掛けて運営していただいています。



趣味をひろげる「サークル活動」

子供が幼稚園で過ごしている間に、保護者の皆様が趣味でつながるサークル活動もあります。自由参加の活動です。

●母親体操

ストレッチやモダンダンスで楽しみながら汗を流し、体力作りに励んでいます。

●母親コーラス

素敵な曲を歌い、子供たちの前でプチコンサートを行っています。

●ガーデニング

幼稚園の花壇に季節の草花の種や苗を植えたり、花がら摘みなどをしたりして、自然との触れ合いを楽しんでいます。

●おはなしのはこ(読み聞かせ)

絵本やパネルシアター、劇など、いろいろな形で「おはなし」の楽しさを子供たちに伝えています。

●ソーイング

手芸の好きな方、苦手だからやってみようという方、どなたでも楽しく活動できます。手作りの良さ、温かさを子供たちに伝えています。

●元気カフェ(手作り広報紙)

各クラブの活動報告を中心とした「元気カフェ」というお便りの発行と、保護者向けの混合教育の勉強会などを企画しています。

●交通安全協会部(ヤングミセスの会)

交通安全をテーマに地域の幼稚園ママと一緒に参加しています。月一回の定例会(警視庁の見学や料理教室など)、安全広報車でのアナウンス、園児・保護者対象の交通安全教室などの活動を行っています。

できる範囲で楽しむ「ボランティア」

幼稚園では、園まつりの模擬店やバザーのお手伝いなど、保護者の皆様がいろいろなボランティア活動をしてくださっています。また、お父様方に参加していただくボランティア活動もあります。



よくいただく質問にお答えします

●まだトイレが自立していないのですが、大丈夫でしょうか？

幼稚園では定時にトイレに行くことから始めます。おむつは使用しませんが、排泄の失敗は決して悪いことではありません。自信を失わないような温かい雰囲気大切にしています。本人のプレッシャーにならない範囲で、登園が始まる4月までの間に少しずつトレーニングされるとよいでしょう。

●食物アレルギーを持っていますが、昼食は配慮されるのでしょうか？

昼食のメニューには、食材をまとめて表記しています。
乳製品、卵のアレルギーの方には、除去した昼食を用意しています。アレルギーを完全に除去しなければならない食事治療中の子供には、みんなと同じお弁当箱をご家庭にお貸しして、保護者の方にお弁当を作っていただいています。

●小食や偏食のことを心配しています。

ご家庭での食事の様子や導き方を参考にしながら子供の食の傾向や量を把握します。食事も全部食べなくてはいけないのではなく、子供にあった量で、無理のない範囲で少しずつ働きかけいきます。何よりも幼稚園に安心して通えることが初めの目標で、幼稚園で楽しく食事がとれるように配慮しています。



●けんかの場面では、先生はどのように対応していますか？

人間関係は、友達にも自分の思いを伝えられること→同様に友達の思いを受けとめること→互いにとってよい方法を見いだすこと、というステップで深まっていきます。このプロセスの中にけんかがあります。

この間にいて互いの思いをつなげていく教師の役割は大切ですが、プロセスを見極めながら、見守る場合もあります。よいこと悪いことの価値基準ももちながら、なかよしに向けて援助していきます。

もちろん暴力は認めていません。状況によっては、速やかに子供同士の関係に介入することも教師の大事な役割だと考えています。

●けがや発熱した場合の対応を教えてください。

両園舎には養護教諭が常勤しています。発熱や腹痛などの内科的な疾患の場合には、ご家庭へ連絡して、お迎えがあるまで安静を保ちます。また外科的な対応が必要な場合には、ご家庭への連絡とともに応急手当をして病院へ移送します。

保険面では、日本スポーツ振興センター(文部科学省の外郭団体)での災害共済給付制度にも加入しています。

●大人数の幼稚園ですが、個々を見てもらえるのでしょうか？

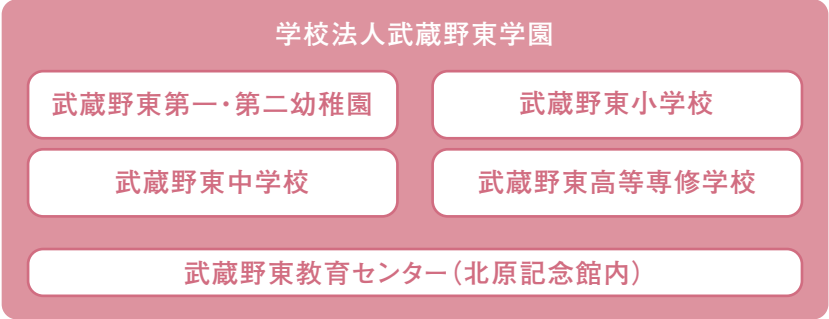
個々の子供の育ちを理解して、その子にふさわしい関わりをしていくことは保育の基本です。その姿を丁寧に捉え、様々な発信物を活用して保護者の皆様と育ちを共有するにもしています。さらに本園では、園児への丁寧な関わりとともに、クラスの皆での育ち合いを大切にしています。

園児には担任の教師はもちろんのこと、多くの専門分野の教師が、様々な視点から園児に関わり、ケアし教育していきます。保護者の皆様からも「うちの子にたくさんの先生が親身にかかわってくれている」「きめ細やかな愛情のある先生」「子供の気持ちを尊重してくれる」などの感想をいただいています。

武蔵野東学園について

学園組織

本園は、私立の総合学園として、武蔵野東小学校をはじめとして武蔵野東中学校も視野に入れた、一貫教育を行っています。



武蔵野東小学校と年長児の交流

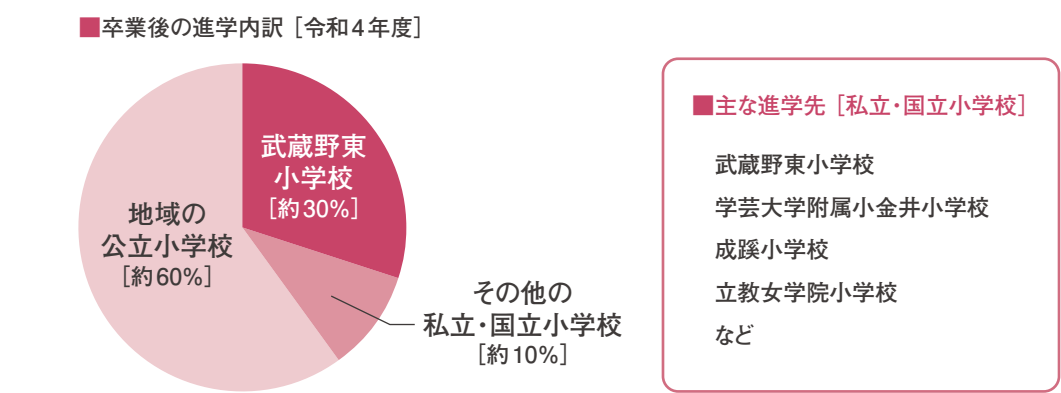
武蔵野東小学校は園児にとって身近な小学校です。小学校との連携という視点から交流や研究保育も行っています。

- 武蔵野東小学校5年生のお兄さんお姉さんがクイズやスタンプラリーなどを企画し、一緒に小学校内を見学しています。
交流や見学を通して、小学校への憧れが育っていきます。
- 武蔵野東小学校の理科教員が幼稚園で「理科実験教室」を行っています。
実験教室後は、年長児みんなが博士になりきって、試行錯誤しながら「実験」を遊びに取り入れて楽しんでいます。

※幼稚園の保護者の皆様にも、幼稚園を卒園した子供たちが、武蔵野東小学校で成長していく様子を直接見ていただくために、小学校公開見学日を設けています。

卒園後の進学先

推薦制度はないものの幼稚園と小学校の教育は一貫性をもっていますので、武蔵野東小学校への進学結果は良好です。また地域に根ざした幼稚園として、公立小学校・私立小学校・国立小学校のいろいろな小学校に進学しています。どの小学校に進学しても実力が発揮できるような子供に育っていきます。

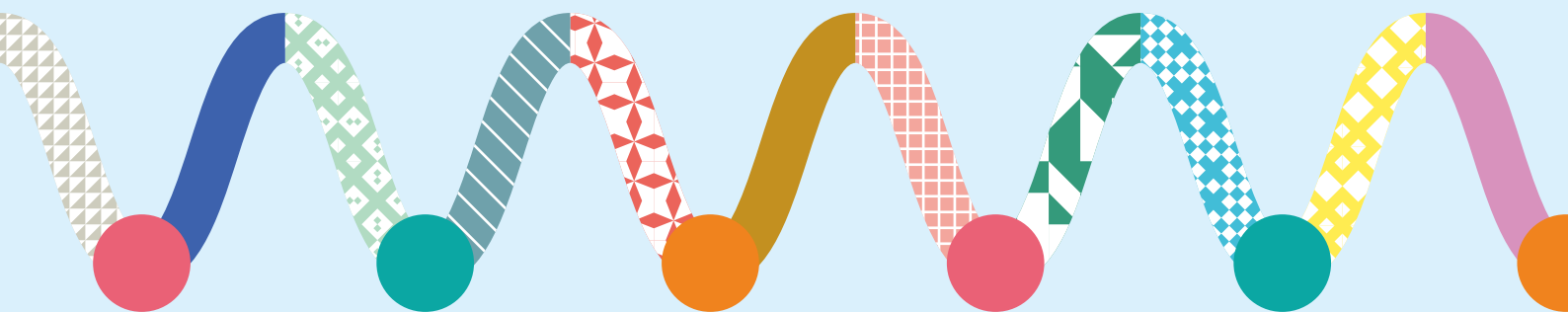


武蔵野東学園の沿革（概要）

●幼児教育の質の向上のために（研究のあゆみ）

1964 (S39) 11 月	学校法人 武蔵野東幼稚園 認可 創立の父 北原勝平、創立の母 北原 キヨ	1969 (S43) 2 月	幼児体育を主とした公開保育実施
1965 (S40) 4 月	武蔵野東幼稚園 (現:武蔵野東第一幼稚園) 開園	1971 (S46) 12 月	第1回自閉症児教育を主とした公開保育実施 翌年同じテーマで第2回公開保育実施
1973 (S48) 5 月	文部省研究機関の指定	1974 (S49) 11 月	創立10周年記念事業として「造形に関する公開保育」実施
1977 (S52) 4 月	武蔵野東関前幼稚園 (現:武蔵野東第二幼稚園) 開園 武蔵野東小学校 開校	1999 (H11) 9 月	東京都私立幼稚園連合会主催公開保育実施
1978 (S53) 6 月	武蔵野東第三幼稚園 開園 (1986年3月廃園)	2002 (H14) 9 月	東京都教育庁主催幼稚園教育研究協議会として公開保育を実施
1983 (S58) 4 月	武蔵野東中学校 開校	2005 (H17) 9 月	東京都私立幼稚園連合会主催公開保育実施
1985 (S60) 9 月	武蔵野東幼稚園を武蔵野東第一幼稚園に、 武蔵野東関前幼稚園を武蔵野東第二幼稚園に改称	2008 (H20) 9 月	東京都私立幼稚園連合会主催公開保育実施
9 月	海外からの自閉症児のために国際学級を新設 (1987年ボストン東スクールへ移設)	2009 (H21) 12 月	ソニー幼児教育支援プログラム「科学する心を育てる」優良プロジェクト園受賞
1986 (S61) 4 月	武蔵野東技能高等専修学校 開校	2010 (H22) 7 月	ソニー幼児教育支援プログラム「科学する心を育てる」をテーマとした公開保育を実施
1987 (S62) 7 月	ボストン東スクール 開校	11 月	東京都私学財団私立学校研究助成事業へ研究申請・論文提出 「“すなおなこころ”を育てる～4つの視点からのアプローチ～」
1989 (H1) 1 月	北原キヨ学園長 (園・校長) 逝去 北原勝平理事長 (H7 逝去) が学園長、野田彰副学園長 (H15 退任) が幼稚園園長に就任 故北原キヨ前学園長 従六位勲五等宝冠章を授与	2011 (H23) 11 月	東京都私学財団私立学校研究事業・論文提出 「伝承する遊びと環境の関係について～砂場を中心として～」
1990 (H2) 7 月	武蔵野市 私立幼稚園子育て支援地域開放事業 開始	12 月	ソニー幼児教育支援プログラム「科学する心を育てる」奨励園賞受賞
1998 (H10) 4 月	預かり保育「ひがしっ子クラブ」開始	2012 (H24) 12 月	ソニー幼児教育支援プログラム「科学する心を育てる」奨励園賞受賞
2001 (H13) 8 月	夏期預かり保育開始 (冬期預かり保育2008年12月／春期預かり保育2012年3月開始)	2013 (H25) 6 月	公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 「公開保育コーディネーター養成講座」の公開保育実施
2003 (H15) 4 月	加藤篤彦副園長 園長に就任 現在に至る	7 月	文部科学省 インクルーシブ教育システム構築モデル事業研究受託
2004 (H16) 7 月	武蔵野東第二幼稚園 耐震工事実施	11 月	東京都私学財団私立学校研究事業へ研究申請・論文提出 「保護者へ保育を見える化する工夫について」 「子どもの主体的な活動を促す保育環境の構成について」
2006 (H18) 9 月	武蔵野東第一幼稚園 リノベーション完成	2014 (H26) 4 月	文部科学省 インクルーシブ教育システム構築モデル事業研究受託
2012 (H24) 3 月	武蔵野東第一幼稚園 遊具リニューアル完成	10 月	東京都私立幼稚園連合会主催 「幼児期の混合教育 (インクルーシブ教育) の実践」をテーマとした公開保育実施
2014 (H26) 8 月	武蔵野東第二幼稚園 園庭改修工事完了 (学園創立50周年記念事業)	2015 (H27) 4 月	文部科学省 インクルーシブ教育システム構築モデル事業研究受託
2016 (H28) 8 月	武蔵野東第一幼稚園、武蔵野東第二幼稚園 防犯カメラ設置完了	10 月	文部科学省 インクルーシブ教育システム構築モデル事業研究 「幼児期のインクルーシブ教育の実践と協議」をテーマとした公開保育実施
2017 (H29) 8 月	武蔵野東第二幼稚園 ひまわり階段トップライトリニューアル	2016 (H28) 10 月	東京都教育庁主催幼稚園教育研究協議会として公開保育実施
2019 (R1) 8 月	武蔵野東第一幼稚園 園庭改修工事完了	2017 (H29)	保育情報誌「幼児と保育」の月案記事執筆 (2か月ごと年間6回掲載)
2021 (R3) 8 月	武蔵野東第二幼稚園 職員室改修工事完了	2018 (H30)	保育情報誌「PuriPuri」発達支援特別編集 (世界文化社保育雑誌) 幼稚園の混合教育の取り組みについて4ページの特集
2022 (R4) 1 月	文部科学大臣 武蔵野東第二幼稚園視察	2019 (R1)	保育情報誌「PuriPuri」(月刊)に幼稚園“生活療法”“混合教育”の月1回の特集記事掲載
2022 (R4) 8 月	武蔵野東第二幼稚園 トイレ改修工事完了		

※2013 (H25) ～2022 (R4)
毎年下記大会に於いて園の取り組みについてのポスター発表を実施
7 月 全日私幼連東京地区教育研究大会ポスター発表
8 月 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構幼児教育実践学会ポスター発表



武蔵野東第一幼稚園

〒180-0014 武蔵野市関前3-29-8 TEL:0422-51-3640 FAX:0422-51-7744

武蔵野東第二幼稚園

〒180-0014 武蔵野市関前3-37-10 TEL:0422-53-4367 FAX:0422-53-4373

学校法人武蔵野東学園 <https://www.musashino-higashi.org/>

- | | | |
|----------------------|--------------------------|------------------|
| ■ 武蔵野東学園事務局（北原記念館内） | 〒180-0012 武蔵野市緑町 2-1-10 | TEL:0422-52-2211 |
| ■ 武蔵野東小学校 | 〒180-0012 武蔵野市緑町 2-1-10 | TEL:0422-53-6211 |
| ■ 武蔵野東中学校 | 〒184-0003 小金井市緑町 2-6-4 | TEL:042-384-4311 |
| ■ 武蔵野東高等専修学校 | 〒180-0013 武蔵野市西久保 3-25-3 | TEL:0422-54-8611 |
| ■ 武蔵野東教育センター（北原記念館内） | 〒180-0012 武蔵野市緑町 2-1-10 | TEL:0422-53-8585 |